

## 野村総合研究所との「歴史×金融」コラボ授業（歴史総合・世界史探究）

### 授業後の生徒の感想

「同じ現象は過去にも起こっているから、過去に起こった出来事を紐解いていくことでお金の使い方、増やし方も学ぶことができると思う。」



グループに支給された 100 万円。メタバース（仮想空間）を活用して過去「2003 年」「2008 年」「2018 年」「2023 年」にタイムスリップして、歴史的な出来事をもとに様々な情報を集めて、日本株式、米国株式、債券、ESG 投資、など様々なファンドに投資を実施し、自己の資産を形成することを学習する。例えば 2003 年にはイラク戦争の影響で原油価格の上昇、2008 年にはリーマンショックで大きく下がり、2018 年には BRICS の台頭や AI やビッグデータなど第四次産業革命、2020 年代からはコロナなど様々な出来事が用意されている。

### 授業中の生徒の発言

「この後リーマンショックが起こるから、分散？ どうすればいいのか悩む。」「アメリカは買わないほうがいいんじゃない？ 怖い。」「でも、日本も影響受けるじゃない。」

「AI 分野に投資しておけば増える。AI 半端ないかも。」「GAF A がある。」

「ちょっと待って、コロナが起きてるから、慎重に選ばなきゃじゃない？ みんなでじっくり話し合っ て決めよう。」



長期投資、分散リスクの視点、「時間」の使い方を学びつつ、歴史的出来事が自己の生活にどのような影響を与えているか、出来事の理解、そして、出来事をどのように活用するか、歴史的な見方や考え方を活かせるかが、まさに問われている。